**サステナビリティの取組みについてのアンケート調査**

　本調査は、日本監査役協会「監査等委員会実務委員会」において、企業におけるサステナビリティ（ESG要素を含む中長期的な持続可能性）への取組みや監査等委員会・監査委員会の監査について調査し、各社の状況を取りまとめることを目的としております。

　貴社の統合報告書など、サステナビリティへの取組みの記載もご参考にご回答ください。また、回答が難しい質問は空欄のまま次にお進みください。

　本会会員のうち監査等委員会設置会社および指名委員会等設置会社を対象としております。ぜひご協力をお願いいたします。

**ご回答期間　　2022年7月19日（火）～8月5日（金）**

　ご回答は、**１社１回答**でお願いいたします。

　設問は、全36問ありますが、全ての会社が全問にご回答頂くものではありません。

**お問合せ先e-mail:** **section2@kansa.or.jp**

**現在在宅勤務中心のため、大変お手数ですがメールでのお問合せをお願い致します。**

　ご回答いただいた内容は、個人や企業名が特定される形で公表されることは一切ありません。

　また、この調査でご回答いただいた内容を、当協会で実施する別の調査や研究で活用させていただくことがあります。その場合でも、個人や企業名が特定される形で公表されることは一切ありません。

なお、個別のご回答内容を第三者に提供することは一切ありません。

**属性**

**（目次）**

|  |  |
| --- | --- |
| 属性 | （1）サステナビリティ委員会等について |
| 1. マテリアリティ（サステナビリティ重要課題）の特定 | （2）取締役会におけるサステナビリティの議論の状況について |
| 2. 経営戦略におけるサステナビリティ | （3）取締役のスキルについて |
| 3. 指標と目標（KPI） | 6. 開示 |
| 4. リスク・マネジメント | 7. 株主総会、投資家との対話 |
| 5. サステナビリティのガバナンスの状況 | 8. 監査等委員・監査委員の関与 |

**属性**

**F1. 機関設計**

1. 監査等委員会設置会社

　　2. 指名委員会等設置会社

**F2. 上場区分**

　　1. プライム市場

　　2. スタンダード市場

　　3. グロース市場

　　4. その他上場

　　5. 非上場

**F3.　業種**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 水産・農林・鉱業 | 10. 食品 | 19. 商社・卸売業 |
| 2. 電気・ガス | 11. 鉄鋼 | 20. 小売業 |
| 3. 建設 | 12. 非鉄金属 | 21. リース |
| 4. 電機機器 | 13. 石油・石炭製品・ゴム・窯業 | 22. 銀行 |
| 5. 機械 | 14. パルプ・紙 | 23. 証券 |
| 6. 輸送用機器 | 15. 繊維 | 24. 生保・損保 |
| 7. 精密機器・その他製造 | 16. 倉庫・運輸関連 | 25. その他金融 |
| 8. 金属製品 | 17. 陸運・海運・空運 | 26. 情報通信業 |
| 9. 化学・薬品 | 18. 不動産 | 27. サービス業 |
|  |  | 28. その他 |
|  |

**F4.　資本金区分**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 1億円以下 | 4. 10億円以上30億円未満 | 7. 70億円以上100億円未満 |
| 2. 1億円超5億円未満 | 5. 30億円以上50億円未満 | 8. 100億円以上200億円未満 |
| 3. 5億円以上10億円未満 | 6. 50億円以上70億円未満 | 9. 200億円以上500億円未満 |
|  |  | 10. 500億円以上 |

**１. マテリアリティ（サステナビリティ重要課題）の特定**

**Q 1 貴社におけるサステナビリティのマテリアリティ（サステナビリティ重要課題）にはどのようなものがありますか。**

**当てはまる課題カテゴリーを選択してください。**（複数選択可）

**当てはまるものがない場合は、「その他」の横に内容を記載してください。**

**特にない場合は、空欄のまま次の質問にお進みください。**

**SASBスタンダードより**※　　　　　　　　　　　　　　　　　　○や✓をご記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 局面 | 課題カテゴリー | チェック欄 |
| **環境** | 温室効果ガス排出量 | 　　 |
| 大気の質 | 　　 |
| エネルギー管理 | 　　 |
| 水及び排水管理 | 　　 |
| 廃棄物及び有害物質管理 | 　　 |
| 生物多様性への影響 | 　　 |
| その他： |
| **社会資本** | 人権及び地域社会との関連 | 　　 |
| 顧客プライバシー | 　　 |
| データセキュリティ | 　　 |
| アクセスおよび入手可能な価格 | 　　 |
| 製品品質・製品安全 | 　　 |
| 顧客利益・消費者の福利 | 　　 |
| 販売慣行・製品表示 | 　　 |
| その他： |
| **人的資本** | 労働慣行 | 　　 |
| 従業員の安全衛生 | 　　 |
| 従業員エンゲージメント、多様性、包摂性 | 　　 |
| その他： |
| **ビジネスモデルとイノベーション** | 製品及びサービスのライフサイクルへの影響 | 　　 |
| ビジネスモデルのレジリエンス（強靭性） | 　　 |
| サプライチェーンマネジメント | 　　 |
| 材料調達、資源効率性 | 　　 |
| 気候変動の物理的影響 | 　　 |
| その他： |
| **リーダーシップとガバナンス** | ビジネス倫理 | 　　 |
| 競争的行為 | 　　 |
| 法規制の把握と政治的影響 | 　　 |
| 重大事故のリスク管理 | 　　 |
| システミックリスクの管理 | 　　 |
| その他： |

※　SASBとはSustainability Accounting Standards Board（サステナビリティ会計基準審議会）の略称で、2011年に米国サンフランシスコを拠点に設立された非営利団体です。企業の情報開示の質向上に寄与し、中長期視点の投資家の意思決定に貢献することを目的に、将来的な財務インパクトが高いと想定されるESG要素に関する開示基準を設定しています。

　SASBスタンダードは、業種毎に企業の財務パフォーマンスに影響を与える可能性が高いサステナビリティ課題を特定しています。SASBスタンダードでは、企業のサステナビリティを分析する視点として、以下の通り、5つの局面（Dimension）と、それに関係する26の課題カテゴリー（General Issue Category）を設定しており、SASBスタンダードが規定する開示項目はこの課題カテゴリーに紐づいています。

（出所）日本取引所グループ「ESG情報開示枠組みの紹介（SASBスタンダード）」より

**２. 経営戦略におけるサステナビリティ**

**Q 2.1中期経営計画等にサステナビリティについての目標などが組み込まれていますか。**（複数選択可）

1. 中期経営計画等（～2025年目安）

2. 単年度計画

3. いずれにも組み込まれていない

**Q 2.2 サステナビリティの課題に関する長期計画等を作成していますか。**（複数選択可）

1. 長期計画（～2050年目安）

2. 中長期計画（～2030年目安）

3. その他（企業理念、企業文化などとの関連）

4. 作成していない

**３. 指標と目標（KPI）**

**Q 3.1 設定したマテリアリティについて、どのような目標等（KPI）を設定していますか。Q1のマテリアリティにおける5つの局面ごとに、代表的なKPIをご紹介ください。特にない場合は、空欄のまま次の質問にお進みください。**

|  |  |
| --- | --- |
| マテリアリティ | KPI（自由記述） |
| **1. 環境** |  |
| **2. 社会資本** |  |
| **3. 人的資本** |  |
| **4. ビジネスモデルとイノベーション** |  |
| **5. リーダーシップとガバナンス** |  |
| **6. その他** |  |

**Q 3.2 サステナビリティの取組みにあたり、参考にしている指標はありますか。**（複数選択可）

　　1. FTSE Blossom Japan Index（FTSE　Russell）

　　2. MSCIジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数

3. MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）

4. S＆P／JPXカーボン・エフィシェント指数

5. DJSI（ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス）

　　6. CDP（サプライヤー・エンゲージメント評価）

　　7. 健康経営銘柄、健康経営優良法人（経済産業省）

　　8. 安全衛生優良企業（厚生労働省）

　　9. その他

　　10. 特にない、不明

**Q 3.3 サステナビリティの目標等（KPI）が役員報酬に反映されていますか。**

**反映されている場合、その概要についてご紹介ください。**

1. 反映されている

　　2. 反映する予定である

　　3. 検討中

　　4. 特にない

**４. リスク・マネジメント**

**Q 4.1 サステナビリティに関するリスク・マネジメントについて、主にどのような組織が関与していますか。**（複数選択可）

1. リスク・マネジメント委員会等
2. サステナビリティ委員会等
3. 経営会議等
4. その他
5. 特にない、不明

**Q4.2 サステナビリティに関するリスク・マネジメントは企業グループ全体のリスク管理体制にどのように組み込まれているか、あるいはサステナビリティと内部統制システムとの関係などについて、ご記入ください。**

**５. サステナビリティのガバナンスの状況**

**（1）サステナビリティ委員会等について**

**Q 5.1 サステナビリティの推進について検討する委員会などの会議が設置されていますか。**

　　1．設置されている

　　2．設置する予定である

　　3. 検討中

　　4. 設置していない

**Q 5.2 Chief Sustainability Officer (CSO)など、サステナビリティについて担当役員（取締役または執行役(員)）が設置されていますか。**

　　1. 設置されている

　　2. 設置する予定である

　　3. 検討中

　　4. 設置していない

（以降Q5.7までは、Q5.1で1または2の方が回答）

**Q 5.3サステナビリティの推進について検討する委員会などの会議（「サステナビリティ委員会等」という。以下同様）の名称をご記入ください。　設置予定の方で名称などが未定の場合は、空欄のまま次の質問にお進みください。（以降の質問も同様）**

**Q 5.4 サステナビリティ委員会等は組織上どこに位置づけられていますか。**

1. 取締役会の直下

2. 経営会議等の直下

3. その他

4. 特にない

**Q 5.5 サステナビリティ委員会等の開催頻度はどの程度ですか。**

1. 年1～2回

2. 年3～4回

3. 年5回以上

4. 不定期、未定

**Q 5.6 サステナビリティ委員会等の長は誰ですか。**

1. 社長、会長

2. CSO等

3. 上記以外の取締役

4. その他

**Q 5.7 サステナビリティ委員会等のメンバーとして、当てはまるものを選択してください。**（複数選択可）

○や✓をご記入ください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 会長・社長 | CSO等 | 社内取締役※1 | 社外取締役※2 | 監査等委員･監査委員 | その他(記述) |
|  | 社内常勤 | 社外常勤 | 社内非常勤 | 社外非常勤 |
| ①正規メンバーで参加している |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ②オブザーバー参加している |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ③参加していない |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※1「社内取締役」とは、「会長・社長」「CSO等」以外の社内取締役で、監査等委員または監査委員でない社内取締役を指します。

※2「社外取締役」とは、監査等委員または監査委員でない社外取締役を指します。

「その他」

**Q 5.8 サステナビリティ委員会等の他に、サステナビリティについて専門の部署が設置されていますか。その名称と機能や役割等についてご記入ください。**

　（回答例）サステナビリティ推進室、サステナビリティ責任者会議、ESG分科会など

**Q 5.9 サステナビリティへの取組みにおいて、コンサルティング会社などを利用していますか。利用している場合、その対象項目はどのようなものですか。**

1. 利用している

　　2. 利用していない

　　3. 不明

**【対象項目】**（複数選択可）

　　1. マテリアリティの特定など

　　2. 目標等（KPI）の策定など

　　3. サステナビリティ委員会等への諮問

　　4. 社内体制の構築など

　　5. 第三者保証

　　6. その他

　**（2）取締役会におけるサステナビリティの議論の状況について**

**Q 5.10 取締役会のアジェンダにサステナビリティに関する議題が含まれていることがありますか。**

1. ある　　　 →Q 5.11

2. 特にない 　 →Q 5.13

**Q 5.11 取締役会のアジェンダにサステナビリティに関する議題が含まれている頻度はどの程度ですか。**

1. ほぼ毎回

2. 数回に1回程度

3. 年に1，2回程度

4. 不定期、不明

**Q 5.12 取締役会で決議または報告されるサステナビリティに関する議題には、どのようなものがありますか。**（複数選択可）**また、それらについて監査(等)委員として意見（取締役としての意見も含む）を述べたことがあればその内容をご記入ください。**

　　1. サステナビリティ委員会等の会議の状況報告

　　2. サステナビリティに関する個別のプロジェクトの進捗、報告

　　3. マテリアリティの特定や評価等について

　　4. サステナビリティについての指標（KPI）の策定、実績の報告

　　5. サステナビリティについての報告書など開示資料

　　6. その他（自由記述）

**【監査(等)委員の意見】**

　**（3）取締役のスキルについて**

**Q 5.13 取締役の間で、自社のESG・サステナビリティ課題について必要なスキルを検討する機会などがありますか。ある場合は、その状況についてご記入ください。**

1. ある

　　2. 特にない

**Q 5.14 取締役の選任の際に、ESGやサステナビリティに関わるスキルを考慮していますか。**

　　1. 考慮している

　　2. 特に考慮していない

**Q 5.15 開示されている取締役のスキル・マトリックスにESGやサステナビリティの項目も設定されていますか。**

　　1. 設定されている

　　2. 設定されていない

　　3. 該当なし

**６. 開示**

**Q 6.1 サステナビリティについて、どの媒体で開示していますか（親会社の報告書やホームページも含む）。**（複数選択可）

　　1. 統合報告書

　　2. サステナビリティ報告書、ESGデータブック、環境報告書など

　　3. 有価証券報告書

　　4. コーポレートガバナンス報告書

　　5. 事業報告

6. 上記以外の報告書

　　7. ホームページ

　　8. その他

9. 開示なし

**Q6.2 貴社のコーポレートガバナンス報告書では、コーポレートガバナンス・コードにおけるサステナビリティの補充原則について実施しない理由を記載している項目はありますか。**（複数選択可）

1. 補充原則2-3①　サステナビリティを巡る経営課題への対応
2. 補充原則2-4①　中核人材の登用における多様性の確保
3. 補充原則3-1③　人的資本・知的財産への投資
4. 補充原則3-1③　気候変動に係る分析や開示の充実
5. 該当なし

**７. 株主総会、投資家との対話**

**（1）株主総会における対応**

**Q 7.1 過去3年間の株主総会において、サステナビリティに関する株主提案がありましたか。**

**あった場合、それに対して、どのように対応しましたか。また株主提案は採用されましたか。記述欄にご記入ください。**

1. あった

2. なかった

**Q 7.2 過去3年間の株主総会において、株主からサステナビリティに関する質問がありましたか。**

**あった場合、誰がどのように回答しましたか。記述欄にご記入ください。**

1. あった

2. なかった

**（2）投資家との対話**

**Q 7.3 監査(等)委員が機関投資家や株主との対話に参加したことがありますか。**

**参加したことはない場合、対話の内容についてどのように把握していますか。**

　1. 参加したことがある

2. 参加したことはない

3. 対話の機会はない　　→Q8.1へ

**【対話の情報収集方法】**（複数選択可）

1. 執行側から報告がある

2. 取締役会等で報告がある

3. その他

4. 特に把握していない

**Q 7.4 投資家や株主との対話において、ESGやサステナビリティに関する質問、意見および指摘等がありましたか。あった場合は、その主体について選択し、質問等の内容についてご紹介ください。**

　　1. あった

　　2. なかった

　　3. 特に把握していない

**【主体】**（複数選択可）

1. 国内機関投資家

2. 海外機関投資家

3. 親会社以外の大株主

4. 個人株主

5. 議決権行使助言会社

6. その他

**【内容】**

**８. 監査等委員・監査委員の関与**

**Q 8.1 サステナビリティについて、会議出席以外にどのような監査活動を行っていますか。**（複数回答可）

　　1. CSOなどサステナビリティ担当役員との意見交換等

　　2．サステナビリティ対応部署等の職員へのヒアリング、意見交換等

　　3. 各事業部門への往査、意見交換、資料閲覧等

　　4. その他

　　5. 特にない

**Q 8.2 サステナビリティに関して重点監査項目を設定していますか。設定している場合、その内容についてご記入ください。**

1. 設定している

2. 設定していない

**Q 8.3 サステナビリティを推進していく上で、貴社として解決すべき課題にはどのようなものがあるとお考えですか。**

　【回答例】執行側の課題への意識が低い、体制が不十分、取組みが事業戦略や事業活動等に十分に反映されていない、など。

**Q 8.4 サステナビリティに関して監査(等)委員会においてどのような議論を行っていますか。**

**Q 8.5 サステナビリティへの取組みについて、監査(等)委員としてどのように関与し（取締役としての関与も含む）、監督していくものとお考えですか。課題や悩みはありますか。**

**Q 8.6 サステナビリティの開示において、監査(等)委員として注視していることはありますか。**

【回答例】自社の統合報告書におけるサステナビリティ項目の網羅性、ガバナンス部分の適切性、報告書の作成プロセス、など

**Q 8.7これまでの回答の他に、サステナビリティ全般についてご意見などございましたら、ご自由にご記入ください。**

アンケートは以上です。

ご協力ありがとうございました。